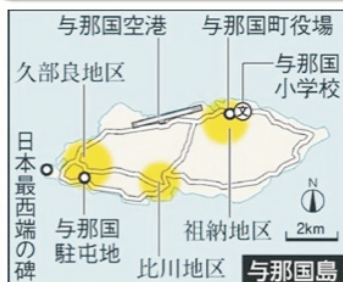


## よなぐに 与那国島



2022年11月、日米軍事演習「キーンソード」が行われ、住民の反対を押し切って公道を機動戦闘車が公然と走った。

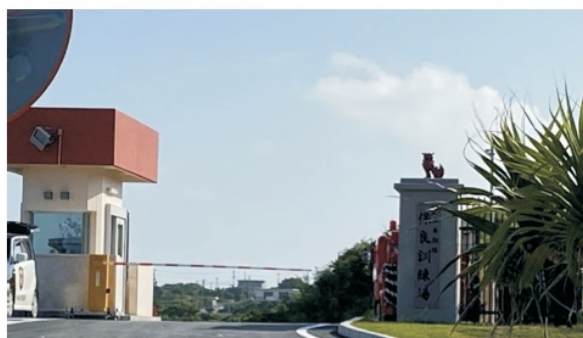
2016.3.28 沿岸監視隊が駐留 電子戦部隊も配備 写真は電子戦部隊のレーダー

### 指摘される問題点

- ★レーダー（電磁波）による健康被害
- ★住民の要求は「経済効果」は
- ★移動式レーダーも配置
- ★住民への説明なしに弾薬庫を設置
- ★島民の約15%が自衛隊員とその家族
- ★2027年度以降にはミサイル部隊を新たに配備計画
- 有事には全島が攻撃されるおそれ

## みやこ 宮古島

## 長射程のミサイル配備！ 地下水も汚染



保良弾薬庫。隣接する住宅が見える。



南西諸島に配備される  
12式地対艦誘導弾・SSM

### 指摘される問題点

- ★宮古島は飲料水のすべてを地下水に依存 地下水汚染のおそれ
- ★弾薬庫から民家まで200mしか離れていない
- ★「弾薬庫を保管庫」とウソの説明をしてミサイル等を保管



## 沖縄島

## 地対艦ミサイル部隊の本部



2023年度をめどにうるま市の陸上自衛隊勝連分屯地に地対艦ミサイル（SSM）部隊を配備する計画を巡り、防衛省は同分屯地に南西諸島のSSM部隊をまとめる「連隊本部」の設置を検討している。部隊を指揮統制する本部機能のほか、射撃中隊や整備部隊の配備を検討。180人規模となる見通し。